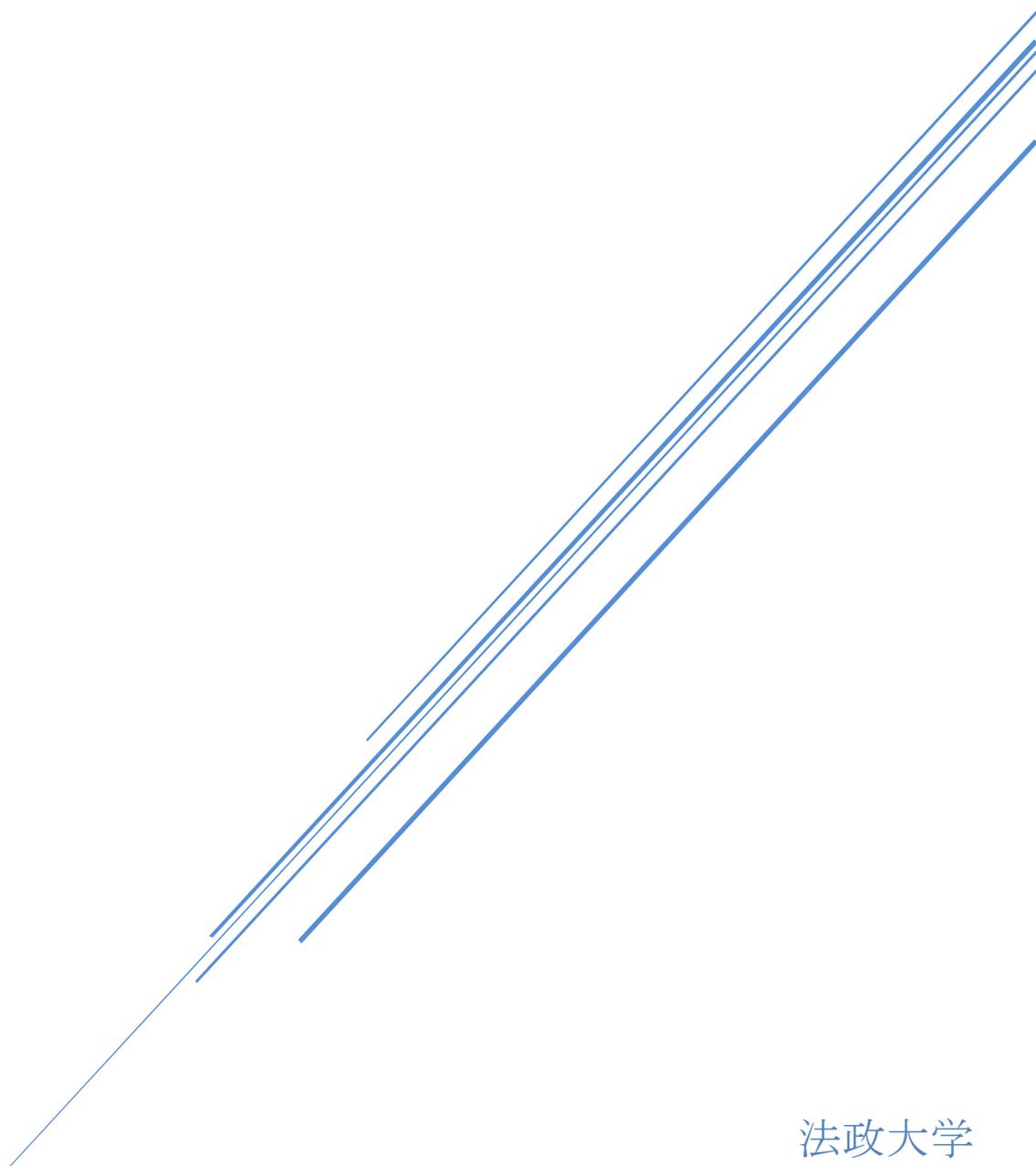


2018 年度

海外フィールドスクール

実施要綱



法政大学

国際文化学部

1 実施コース

開発と文化コース（担当教員 松本 悟 先生）

2 実施概要

タイ西部、ミャンマーとの国境のターク県メーソットで、現地の大学生やNGOとともに以下の3つのテーマに関する調査と参与観察を行い、その結果を論文等にまとめて発表する。3つのテーマは、「少数民族と観光（生態博物館）」「難民支援」「移民と教育」である。英語を主要なコミュニケーション言語とし、タイ語、ミャンマー語、カレン語と英語の通訳を介して調査や交流を行なう。3つのテーマについて先行研究を事前に十分読んだ上で問いを立て、小グループに分かれて調査を行ない、異文化での言語運用能力や調査能力を養う。具体的には、カレン族の村でのホームステイ、難民キャンプや難民支援団体、移民労働者の子どもたちが通う非正規の学校、それらに関連する公的機関を訪問して聞き取り調査を行なう。調査結果は論文等にまとめて帰国後発表する。

3 派遣地域

渡航先 メーソット（タイ）及びミャワディ（ミャンマー側の国境の町）
受入機関 シーカナリンウィロート大学 Suwichan Phatthanaphraiwan 講師
 ジモノ（Djimonon）工房

4 派遣期間（予定）

2018年8月5日（日）～8月13日（月）

5 現地での日程（予定）

8/5（日）	成田→メーソット（現地集合）	夜：全体ミーティング
8/6（月）	メーソット	午前：現地の大学生と交流 講義①タイの移民教育 午後：移民教育センター（2箇所） 夜：まとめと準備
8/7（火）	メーソット	午前：タイ政府機関 昼：市内見学 午後：講義②タイのミャンマー難民 夜：まとめと準備
8/8（水）	メーソット	午前：難民支援 NGO2 箇所 午後：国連機関 夜：まとめと準備

8/9 (木) ～11 (土)	カレン族の村	講義、聞き取り、体験型活動
8/12 (日)	メーソット (現地解散)	振り返り会議、夜バンコクへ
8/13 (月)	成田到着	朝：帰国

6 募集人数

5～10名程度

※ 4名以下の場合には実施されないこともある。

7 事前研修

(1) 2018年5月7日(月) 18時半～20時に実施(必ず出席すること)

- ・プログラムの詳細の説明
- ・事前課題の提示、グループ作り、調査計画策定、連絡方法確認等

(2) 授業支援システムやメール等を通じたやり取り

- ・課題文献の選択と講読
- ・調査の問い (Research Questions) と調査方法の決定
- ・インタビュー内容の検討

8 事後研修 (授業支援システムやメール等を通じたやり取り)

(1) インタビュー記録の作成

(2) 論文等の執筆・作成

9 プログラム参加費 (概算)

(1) 予定金額

6万円～8万円程度

※ 現地の宿泊費・食費・交通費・協力者謝金等、現地で必要な費用のみで、日本国内の交通費・東京ーメーソット間の航空券代・海外旅行保険料は含まない。

※ 上記の金額に含まれず、必要となる費用について、現地で徴収する場合がある。

※ 現地で徴収する

※ 航空券は、教員の指示のもと手配すること。

※ 海外旅行保険は、大学を通じて申し込みを行う。

(2) 航空券 (東京ーメーソット往復)

航空券は、教員の指示のもと手配すること。

(3) 海外旅行保険

大学を通じて申し込みを行い、2018年6月29日(金)までに大学指定の振込先に振り込むこと。

※ 詳細は派遣決定者に別途通知。

1.0 参加資格

- (1) SA もしくは SJ をすでに参加し、単位を修得済みであること。
- (2) 調査に必要な英語力を有すること
- (3) フィールドスクールのテーマや訪問先に興味を持ち、真摯かつ積極的にプログラムに取り組むと意思を有すること
- (4) 事前に課す文献を読み、必要な議論や準備に参加すること
- (5) 費用の支払いが所定の期日までに完了していること。
- (6) 参加に関わる諸手続を所定の期日までに完了していること。

1.1 申込方法

(1) 申込方法

以下の書類を国際文化学部窓口へ提出。

a 応募用紙

※ 学部 Web サイトよりダウンロードしてください。

b 英語力を証明する書類 (コピー可)

(2) 応募申込期間

3月29日(木)～4月16日(月)17時まで

※ 学部窓口の開室時間のみ

(3) 応募書類提出先

ポアソナード・タワー1階 国際文化学部窓口

1.2 派遣者の決定

(1) 選考方法

提出された書類による一次選考および面接による二次選考

(2) 選考日程

4月19日(木) 一次選考結果通知 (学部掲示板および学部 Web サイト)

4月21日(土) 面接による二次選考

4月26日(木) 二次選考結果通知 (学部掲示板および学部 Web サイト)

1.3 履修登録・成績・単位付与

- (1) 事前・事後研修への積極的な参加を含めて全ての要件を満たすと、専攻科目「海外フィールドスクール」(秋学期2単位)として単位が付与される。秋学期の履修単位には含まれない。

- (2) 成績は A+ ～ E で評価される。
- (3) 年度が異なれば、単位修得した以外のコースに参加することも可能。

1 4 注意事項

- (1) フィールドスクールは、原則として、現地集合・現地解散である。渡航に必要な手配は、学生自身で行う必要がある。教員の指示に従い、十分に注意を払い渡航の手配を行うこと。
- (2) 天災（台風、地震など）、治安悪化（テロなど）、プログラム運営上の困難等のやむをえない事情により派遣を急遽中止にする場合がある。その場合は、すでに支払って頂いた参加費を返却できない可能性がある。
- (3) 事前準備・学習が不十分と判断される者、性行不良で改善の余地がない場合や健康上の理由等で現地での調査・制作活動に支障があると認められる者は参加を取り消すことがある。その場合は、すでに支払って頂いた参加費を返却できない可能性がある。
- (4) 日本や SA 派遣先とは異なり、生活環境が厳しい訪問先も含まれるので、参加する学生は真摯な態度でのぞみ、事故やトラブルに巻き込まれないよう、常に危機感を持って行動すること。
- (5) 海外フィールドスクール参加の前後・途中の個人旅行は認めない。

1 5 問い合わせ先

国際文化学部窓口（ボアソナード・タワー1階）

月～金曜日 9：00～11：30、12：30～17：00

土曜日 9：00～12：00

以上